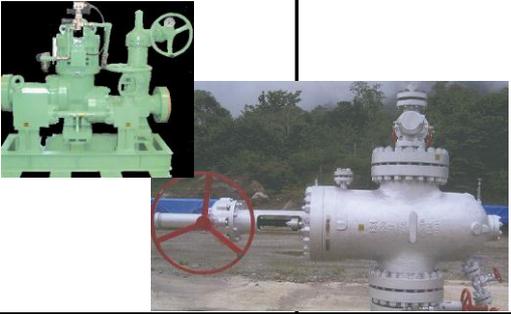


オンリーワン企業創出事業 第4回認定企業の概要

	企業名	製品・技術・サービス名	事業概要
1	<p>(株)オーネスト</p> <p>代表取締役 大村 博 (小倉北区馬借二丁目6-6)</p> 	<p>工場・生産ライン等の監視制御システムを対象としたシステムインテグレーション業務</p>	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業：1999年 ・資本金：3,850万円 従業員：39名 ・事業内容：産業系コンピュータシステム構築 <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造メーカ（医薬、化学、鉄鋼、環境等）のプラント構築及びリプレースニーズに対応する産業系システムインテグレーター。多様な分野のコンピュータメーカの機種を最適に選定、組み合わせ、コストパフォーマンスの良いシステムを提案、構築するマルチベンダー（多機種対応可能）SEを多数揃えている日本有数のシステムインテグレーターです。
2	<p>(株)極東製作所</p> <p>代表取締役 椋山 秀樹 (門司区新門司3-42)</p> 	<p>製鉄所や地熱発電所向けの耐久性の高いオーダーメイド特殊バルブ</p>	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業：1951年 ・資本金：2,000万円 従業員51名 ・事業内容：オーダーメイド特殊バルブの設計、製造、メンテナンス <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐久性（高温・高圧）の高い特殊バルブをオーダーメイドで製造。高い技術力と信頼・実績により、国内各製鉄所の圧延設備でのデスケリング（※）装置用バルブの納入実績は90%。国内地熱発電所への納入実績も90%を占め、海外での取引も拡大しています。
3	<p>(株)七尾製菓</p> <p>代表取締役社長 原田 緑 (小倉南区葛原一丁目9-7)</p> 	<p>小麦粉焼き菓子を中心とした菓子類</p>	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業：1957年 ・資本金：4,000万円 従業員：233名 ・事業内容：菓子製造販売（小麦粉焼き菓子、ドーナツ、ゼリー、クッキー等） <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常にできたてのお菓子をお届けするため、在庫を持たない受注生産で焼き菓子やドーナツ、ゼリー等の各種菓子を製造し、全国へ発送。原料へのこだわりはもちろん、製造の過程には職人のひと手間を加えるなど、製法にもこだわっており、「フレンチパピロ」「太鼓せんべい」をはじめとした「小麦粉焼き菓子」生産量は“日本一”です。

※デスケリング：鉄を作る過程（圧延）において、表面に付着している酸化膜を高圧の水流で吹き飛ばす作業。24時間稼働の工場、高圧のバルブを毎日何度も開け閉めする必要があり、高い耐久性が要求される。

	企業名	製品・技術・サービス名	事業概要
4	<p>(株)西原商事</p> <p>代表取締役 西原 孝思 (八幡西区陣原二丁目2-21)</p> 	<p>廃棄物情報管理システム 「bee-net」 ～廃棄物処理の透明化～</p> 	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創 業：1972年 ・資本金：5,000万円 従業員：61名 ・事業内容：廃棄物処理コンサルティング、資源買取、国際開発等 <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の適正処理及びリサイクルに関する情報をクラウド上で管理するサービスを提供。廃棄物の運搬・処分に加え、計量や集計の数値データを管理。排出事業者の法令順守をサポートし、事務作業や経費の削減を可能とします。
5	<p>環境テクノス(株)</p> <p>代表取締役 鶴田 直 (戸畑区中原新町2-4)</p> 	<p>環境分析における“ものさし” (溶出試験用土壌標準物質)の製造</p> 	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創 業：1973年 ・資本金：4,000万円 従業員：68名 ・事業内容：環境コンサルタント、測定・分析等 <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境分野における総合コンサルタントを展開する中で“日本初”の土壌溶出試験用の「環境標準物質」を開発。他にも“世界初”の添加型ダイオキシン類分析用排水標準物質を開発するなど、環境分析におけるものさしを作成し、分析値の品質向上に貢献しています。
6	<p>九州鉄道機器製造(株)</p> <p>代表取締役社長 大野 浩司 (門司区下二十町2-30)</p>  	<p>鉄道向け分岐器及びレール等の加工・溶接技術</p>	<p>【企業プロフィール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創 業：1921年 ・資本金：5,000万円 従業員：48名 ・事業内容：鉄道用分岐器、トンネル用支保工の製造販売、レール溶接、道路照明燈、イルミネーション等 <p>【製品・技術・サービスの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道向け分岐器、継目板、軌道用品、並びにトンネル用支保工等、鉄道を足元から支える機器の製造に加え、車両部品・電気部品を販売。鉄道を取り巻く複合的な技術と製品の提供を通じてワンストップチャネルとして顧客の要望に対応。高い技術力で安全な鉄道輸送の実現に貢献しています。